

冬休みを事故なく過ごそう

冬休みは、開放感から気が緩み、子どもたちの生活が不規則になりがちです。クリスマス会や初詣等、各地域で催されるイベントなどで、飲酒・喫煙や深夜にはいかいする子どもたちもいます。

家庭で

門限を決める

子供の外出先を確認する

などルールを決め、変化を見逃さないようにしましょう。



雪道に注意

雪道を歩く時、歩きやすいからと安易に除雪された車道を歩く人をよく見かけますが、ブレーキをかけても車はすぐには止まりません。

事故に遭わないためにも、車道を歩くことは厳に慎みましょう。子どもが真似したら大変です。

大人は子どもの模範となるよう、交通ルールを守りましょう。

火器の取り扱いに注意

暖房機器を使う時期になりましたが、特に灯油を使うストーブやファンヒーターで火をつけたまま給油した経験はありませんか。

こぼれた灯油に引火するなど非常に危険です。

また、ストーブの上で洗濯物を干したり、ヒーターの吹き出し口近くに可燃物を置いたままにしての火災も後を絶ちません。

子どもたちにとって就職・進学等で大事な時期です。大切な生活の拠点である「家」を守るため、用心して安全に使いましょ。



ひとりで悩まないで 相談してみませんか

学校で「いじめ」にあっている。

不登校になっている。

学校が面白くない。

親とケンカしてしまった。

家にいても面白くない。

など、いろいろ悩んでいるあなた

相談してみましょ！まずはお電話を！



北上市少年センター悩み相談室

0197(72)8302

相談時間 月～金 9:00～17:00

場所 北上市大通り一丁目3番1号

おでんせプラザぐるーぶ3階

北上市少年センター

県外研修に参加しました

10月19日（木）に岩手県少年センター連絡会議の県外研修として仙台市こども若者相談支援センターとの合同研修会に当少年センターから1名参加しました。

県内12か所の少年センター職員が参加し、仙台市こども若者相談支援センターの活動状況を聞き、意見交換した後、4班に分かれて仙台市内繁華街の街頭指導を行いました。

仙台市内にはゲームセンターが多く、店舗内に無料メイクルームがありそこで着替えや化粧をして繁華街に繰り出す女子生徒が多く、その子たちを狙った盗撮やキャバクラ等の勧誘トラブルが多いそうで、犯罪被害に遭

わないよう指導に力を入れているとのことでした。

また、繁華街を歩く少年たちに明るく声かけをし、相談先が書かれた「ふれあいカード」を手渡し、少年たちをやさしく見守っていることを伝える活動をしていると感じられる等、今後の活動に生かせる非常に有意義な研修になりました。

儲かるバイトがあるよ



子ども・若者育成支援強調月間における活動結果

毎年11月は「子ども・若者育成支援強調月間」です。

少年の健全育成のため、各地で様々な取り組みがありました。

当センターでは、通常の巡回活動のほか、成人向けDVD等の自動販売機設置場所への立ち入り調査や少年非行防止、犯罪被害防止の為、大人の目が届きにくい場所の重点パトロール活動を実施しました。



補導日誌

10月2日17時30分

駅に向かっている中高生が多かった。
Tohokuでは男子高校生30名位が勉強中で、帰宅時は気をつけて帰るように声をかけた。男子高校生から気をつけて階段を昇って下さい」と言われ、嬉しかった。

10月12日15時25分

橋本児童公園は小学生9名が元気に遊んでいた、そのうちの2名に声をかけた。
大曲児童公園には、野球をしている親子がいた。

その横で、自転車に乗った中学生3名に声をかけた。

10月19日18時30分

カラオケボックスに3名の高校生がいたので、従業員に確認すると、特に問題等ありませんとのこと。

和賀川グリーンパークでは、多くの人たちがテニスを楽しんでいた。

10月20日16時30分

下校途中の中学生数名が自転車で並列走行していたので注意指導した。

10月23日17時30分

暗い道を、高校生2名が無灯火で自転車走行していたので指導した。
詩歌の森公園の暗い東屋で高校生カップルが会話をしていたので、早く帰るように声をかけた。